

様式第4のル（第4条、第5条関係）

（表）

移送取扱所構造設備明細書

事業の概要								
配管の設置	地上設置	有	無	配管	溶接	方法		
	地下設置	有	無		機器			
	道路下設置	有	無		材料			
	線路下設置	有	無	管の諸元	伸縮吸収措置の方法			
	河川保全区域内設置	有	無		防食被覆	塗装	塗装材料	
	海上設置	有	無			履材	覆装材料	
	海底設置	有	無	防食被覆の方法				
	道路横断設置	有	無	電気防食	対地電位平均値			
	線路下横断設置	有	無		電位測定端子間隔		km	
	河川等横断設置	有	無		防食の種類			
	専用隧道内設置	有	無	加熱又は加温設備		有	無	
	不等沈下等のおそれのある場所への設置	有	無	漏えい拡散防止措置の方法				
橋への取付け設置	有	無	配管の諸元	運転状態の監視装置		要	不要(有無)	
配管の管	延長			km	配管系の警報装置		要	不要(有無)
	外径			mm	安全制御装置		要	不要(有無)
	厚さ			mm	圧力安全装置		要	不要(有無)
	材料				圧力安全装置の材料			
	条数			条	漏えい検知装置		要	不要(有無)
最大常用圧力		kPa		漏えい装置	流量測定		秒	
弁の材料					圧力測定器設置		間隔	km
					漏えい検知口設置間隔			m
				緊急遮断弁		要	不要(有無)	
管継手	溶接管継手材料			緊急遮断弁設置間隔			km	
	フランジ式継手材料							
	絶縁用継手材料							

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

(裏)

移送取扱所構造設備明細書

保 安 設 備	危険物除去装置		要・不要(有無)	ポ ン プ  ポ ン プ 室 の 構 造  等	種類・型式		
	感震装置等		要・不要(有無)		全揚程	m	
	感震装置等	感震装置設置間隔			km	吐出量	kl/時
		強震計	設置間隔		km	基数	基
	性能						
	通報設備		要・不要(有無)		壁		
	警報装置の種類				床		
	化学消防自動車		要・不要(有無)		柱		
	化学消防自動車等	化学消防自動車	台数		台	は	り
			設置場所			屋	根
		巡回監視車	台数		台	窓	
			設置場所			出入口	
		資機材倉庫設置場所				階	数
		資機材置場設置間隔			km	建築面積	m <sup>2</sup>
	予備動力源の容量				延べ面積	m <sup>2</sup>	
保安用接地		有・無	ピグ取扱い装置 有・無				
標識等	位置標識設置間隔		m	消火設備			
	注意標示設置間隔		m				
	注意標識設置場所						
その他必要な事項							